



image 1 : 従来のブラインドのように光を遮りたいとき

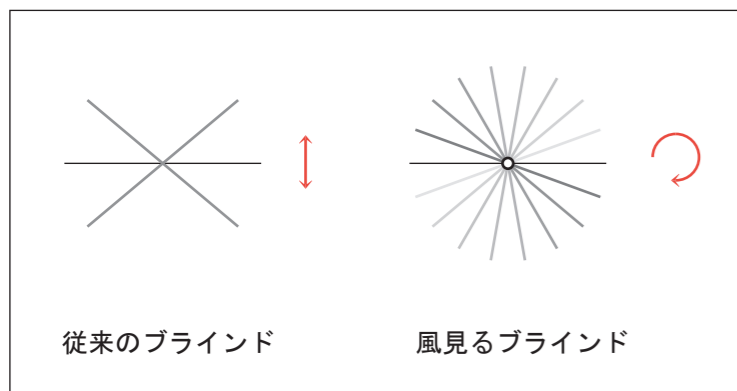


image 2 : 風を通したいとき

## 風見羽

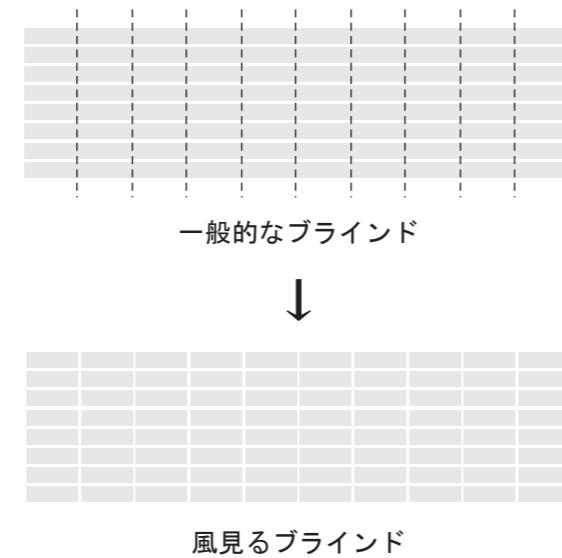
従来のブラインドは光を遮ったり、透したりすることに対する簡易・利便性に長けていたが、光を遮りながら風を取り込むことには適していなかった。そこで、従来のブラインドの機能を備えつつ、緩やかに・見ていて心地よく、風を取り込めるようにブラインドの羽根が風車のように回転する機能を持った「風見羽」を提案する。

### ■羽根の断面



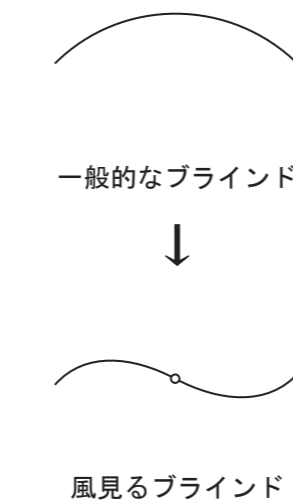
従来のブラインドは上下に傾けることしか出来なかった。「風見るブラインド」は風車のように回転することで風を緩やかに通すことができ、多様な表情を見せることができる。

### ■ブラインドの羽根を分割（正面図）



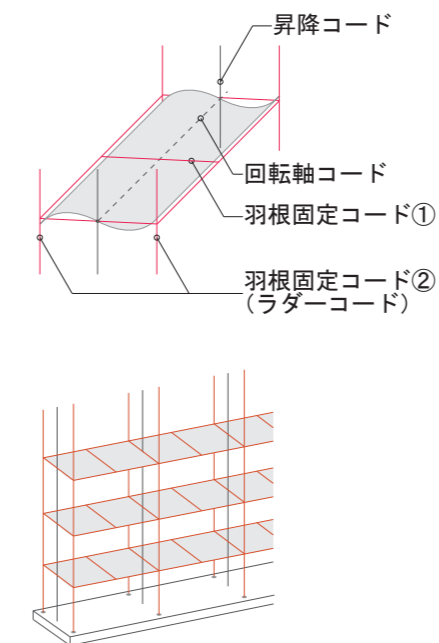
風を受けた時に回転し易いように、また多様な表情を演出できるように羽根を分割する。

### ■羽根の断面形状（断面図）



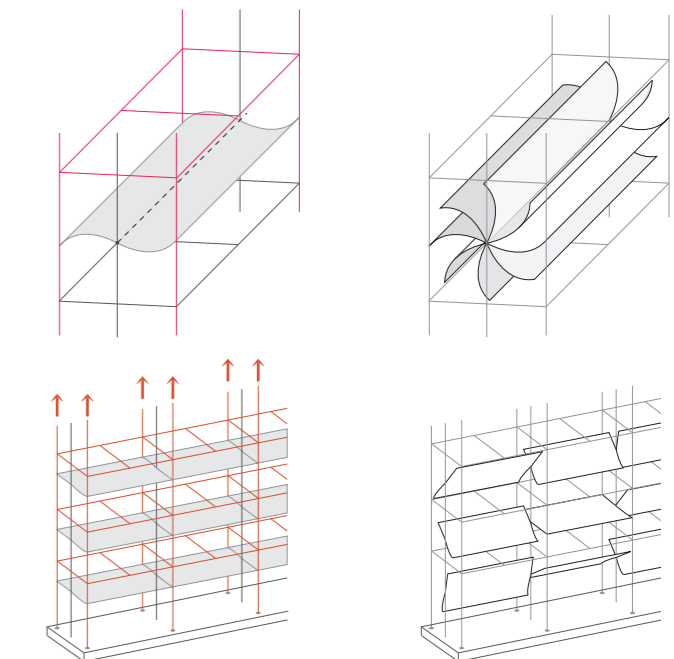
風を受けた時に回転し易い断面とする。

### ■構造図（非回転時）



従来のように使うことが可能

### ■構造図（回転時）



①羽根固定コードを上げる

②風を受けて回転する